

—横浜らしい循環型社会に向けて—

スリム  
**ヨコハマ 3 R 夢プラン推進計画（2018～2021）素案を策定しました**  
**素案に対する市民意見募集を実施します！**  
【募集期間：6月25日（月）～7月31日（火）】



ヨコハマ 3 R 夢プラン（横浜市一般廃棄物処理基本計画）（2010～2025）については、4か年ごとの推進計画により、取組を進めています。  
このたび、ヨコハマ 3 R 夢プラン推進計画（2018～2021）の「素案」を策定しました。  
今後、原案を策定していくにあたって、素案に対する市民の皆様からの御意見を募集します。

**1. ヨコハマ 3 R 夢プラン推進計画（2018～2021）素案について**

これからのごみの政策を進めていくためには、市民の皆様の高い意識や、地域コミュニティの力を原動力としたさまざまな行動や取組が、つながり、広がっていくことが大切です。

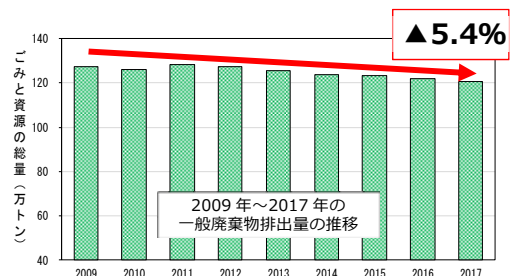
ヨコハマ 3 R 夢プラン推進計画（2018～2021）は、そうした「つながる」ことを通じて「横浜らしい循環型社会」を実現するため、2018年度からの4年間に取り組む施策を示した計画です。

**計画のポイント**

**I** 市民・事業者の皆様による自主的で自分らしい3R行動を大切にしながら「横浜らしい循環型社会」に向けて、全ての取組を進めます。

**II** 5つの「つながる」プロジェクトを立案しました。  
社会を取り巻く環境の変化に対応するため、**福祉や地域**との「つながり」、将来の**安心や活力**に「つなげる」プロジェクト。各政策を進めるにあたっての方向性を示し、**先導的役割**を有する事業です。

**III** ごみと資源の総量 3%以上削減を基本目標とします。（2017年度比）  
前期推進計画までの8年間で5.4%の削減を実現。  
次の4年間ではさらに3%以上の削減を目指します。  
併せて、ごみ処理に伴い排出される温室効果ガスの25%以上の削減も基本目標とします。



**IV** 家庭から出る食品ロスの**20%以上削減**に重点的に取り組みます。（2015年度比）

家庭から出される生ごみの4割を占める食品ロスの削減に重点的に取り組みます。  
併せて、焼却工場での創エネ・省エネによる電力の効率化で、送電電力量の5%以上の増に取り組みます。（2017年度比）



## 2. 市民意見募集期間

平成 30 年 6 月 25 日（月）～ 7 月 31 日（火）

## 3. 御意見の提出方法

次のいずれかの方法で御提出ください。

- ・ 郵 送 〒231-0013 横浜市中区住吉町 1-13 松村ビル 5 F  
横浜市資源循環局政策調整課あて
- ・ F A X 045-641-1807
- ・ 電子メール sj-3rm@city.yokohama.jp
- ・ ホームページ内の御意見受付フォーム
- ・ 横浜市資源循環局政策調整課まで直接ご持参

※電話での受付、御意見への個別の回答はいたしません。

※郵送・FAX・電子メールでお送りいただく場合は、「3 R 夢プラン素案への意見」である旨を明記してください。

## 4. 資料の配布・閲覧場所

市民意見募集リーフレットの配布、素案冊子の閲覧場所は次のとおりです。

- ・ 各区役所地域振興課資源化推進担当、区政推進課広報相談係
- ・ 横浜市市民情報センター（横浜市庁舎 1 階）
- ・ 横浜市資源循環局政策調整課

☆ホームページでも御覧いただけます。

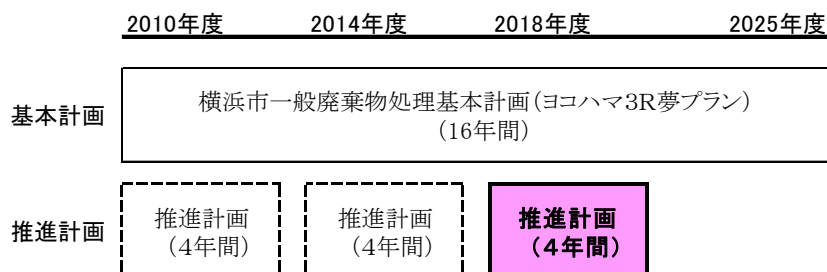
<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-keikaku/keikaku/3rm/topics.html>

### スリム ヨコハマ 3 R 夢プランとは

ヨコハマ 3 R 夢プラン（横浜市一般廃棄物処理基本計画）は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定による法定計画で、2010 年度から 2025 年度の 16 年間を見通した長期計画です。

リユース・リサイクルはもちろんのこと、環境にもっともやさしい「リデュース（発生抑制）」の取組を進め、環境負荷の低減や資源・エネルギーの有効活用と確保を目的にしています。

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| ヨコハマ<br>3 R 夢プラン<br>の目標 | ・ 2025 年度までに、ごみと資源の総量 <u>10%以上削減</u> （2009 年度比）           |
|                         | ・ 2025 年度までに、ごみ処理に伴い排出される温室効果ガス <u>50%以上削減</u> （2009 年度比） |
|                         | ・ 安全で安定したごみ処理・処分  |



お問合せ先

資源循環局政策調整課長 中坪 学一 Tel 045-671-2537